

ひびき

教育目標「なかよく かしこく たくましく」
——一人一人が大切にされる学校・風通しのよい学校——
多治見市立共栄小学校 R7.1.7

令和7年も、引き続きよろしくお祈いします！

—修了式まで53日、これまでの成長を確かな力に—

共栄小学校長 加藤 隆史

11日間の冬休みが終わり、子どもたちは笑顔で、そして元気に登校してきました。冬休み明け集会では、今年度の修了式まで53日間であること、そして冬休み明けから3月までは、次の学年、そして6年生は中学校への準備をする0学期であることを話しました。

4月から9ヶ月が過ぎる中で、子どもたちはいろんな面で成長をしてきました。「なかよく」「かしこく」「たくましく」に照らしてみると特に以下のような成長がみられると感じています。

【なかよく】

異学年や学校外の方々との関わりを通して、**多様な他者を受け入れて、ともによりよい活動しよう、楽しもうという姿**、その中で高学年のシッパや、中低学年のリーダーについていこうという姿がみられました。



【かしこく】

自分なりの学びを**自らが調整（選択・判断）**し、そこにタブレット端末を効果的に使う授業に児童も教師もチャレンジしています。そのためにタイピング等の情報活用能力の向上に取り組み、力を付けてきました。



【たくましく】

地域の方や教師の力を借りながら、そして仲間と励まし合いながら学年で**一つの目標に向かって挑戦する姿**がみられ、それぞれが自信をつける姿が多くみられるようになりました。



明けて2025年、今年は巳年となります。こうした子どもたちの成長がさらに高まっていくように職員一同、精一杯取り組んでいきます。保護者、地域の皆様にとっても、よい年になりますように。